

平成二十六年「吉川英治賞」決定のお知らせ

謹啓 ますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。

財団法人吉川英治国民文化振興会による吉川英治賞の報道につきましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の吉川英治賞が、左記のとおり決定いたしましたので、お知らせ申し上げます。

敬白

平成二十六年三月四日

講談社 広報室
〇三(五三九五)三四一〇

記

◆第四十八回 吉川英治文学賞【賞牌・副賞参百万円】

〈選考委員 五木寛之・北方謙三・林真理子・平岩弓枝・宮城谷昌光・渡辺淳一（欠席）〉

大沢 在昌 氏 『海と月の迷路』 （毎日新聞社刊）

東野 圭吾 氏 『祈りの幕が下りる時』 （講談社刊）

◆第三十五回 吉川英治文学新人賞【賞牌・副賞百万円】

〈選考委員 浅田次郎・伊集院静・大沢在昌・恩田 陸・京極夏彦・高橋克彦〉

和田 竜 氏 『村上海賊の娘』上・下 （新潮社刊）

◆第四十八回 吉川英治文化賞【賞牌・副賞各百万円】

〈選考委員 出久根達郎・堀田 力・三浦朱門・柳田邦男・吉川英明〉

加藤 源重 氏 【六十種類以上の障害者用自助具を作り続ける「三河のエジソン」】

志賀高原漁業協同組合 【「魚を守るには山を守れ」で日本有数のイワナの漁場を保全】

中 一弥 氏 【八十年以上にわたり名作家と伴走してきた現役最高齢の挿絵画家】